

# 南 紀 生 物

21巻(1979)～25巻(1983) 目次 (アルファベット順)

- 阿部直哉：田辺湾湾奥におけるアマガイ個体群の絶滅について. 22(1), 21-25.
- ：ツタノハガイ科のカサガイ 3種の肉食性腹足類に対する逃避行動. 25(2), 193-194.
- 乾風 登：アメイロトンボの採集記録に触れて. 21(2), 77.
- ：和歌山県でみつかったタイワントビナナフシ. 22(2), 110.
- ：人里の水生昆虫、タガメ. 23(1), 15.
- ：和歌山県におけるタイワントビナナフシとその食草および卵. 23(2), 112-113.
- ：紀南地方で発見したヨツボシトンボの生息地. 24(1), 30.
- ：ナワカワトンボと和歌山県における分布. 25(1), 42.
- ：和歌山県のヒメクダマキモドキ. 25(1), 75.
- ：オオルリボシヤンマの新産地. 25(2), 203.
- 青木敏郎：和歌山市におけるジグモ (*Atypus karschi DÖNITZ*) の生活環. 25(1), 43-48.
- 江川和文：シマメノウフネガイ有田市より産出. 23(1), 8.
- ：カサネシタラ和歌山県から新産出. 23(2), 76.
- ：オニサザエの崎型. 24(2), 83.
- ：ウミギクカツラガイ、着生部位の一例. 24(2), 102.
- ：コダイコガイ、色斑の一型. 25(1), 27.
- ：ヒョウモンダコ有田市より産出. 25(2), 216.
- 福田照雄：串本海中公園海中展望塔から観察された魚類. 25(1), 87-94.
- 福井康雄・和田恵次：田辺湾南岸の異尾類・短尾類との分布. 25(2), 159-167.
- 布施慎一郎：西川輝昭・阿部直哉・福井康雄・山本虎夫・山西良平：御坊市名田海岸の岩礁生物 1. 21(1), 10-17.
- ：御坊市名田海岸の岩礁生物 2. 21(2), 88-101.
- ：御坊市名田海岸の岩礁生物 3. 22(1), 36-45.
- ：御坊市名田海岸の岩礁生物 4. 22(2), 80-87.
- ：御坊市名田海岸の岩礁生物 5. 24(1), 58-63.
- 後藤 伸：野鳥雑記 (1) イワツバメ県下に生息する (?). 22(2), 108.
- ：野鳥雑記 (2) 田辺にアマサギの群れ. 24(1), 7.
- ：野鳥雑記 (3) コノハズクの渡来地. 24(2), 125.
- ：野鳥雑記 (4) コグンカンドリ田辺湾で目撃. 25(1), 86.
- ：護摩壇山のツノカメムシ類. 25(2), 219-220.
- 後藤 伸・吉田元重：紀伊半島南部における照葉樹林の蛾類 [I]. 25(1), 118-120.
- 濱谷 巍：山本虎夫 バラオ採集生物 VII 後鰓類. 25(2), 218-219.
- 原田英司・吉村克生・今岡 亨・和田恵次：田辺湾の海況—1981年9月と1982年2月. 24(2), 77-83.
- 波戸岡清峰：白浜町で採集された熱帶性頭足類. 21(1), 21.
- 平井源一・菅井啓之：極相に近い社寺林植生に関する生態学的研究 (第3報) —和歌山県西海岸の植生について—. 22(1), 8-14.
- 平井源一・菅井啓之・安達凱夫・高橋 誠：由良川流域およびその周辺におけるシイの実の変異について. 25(1), 69-75.
- 平山 明：カサゴ *Sebastiscus marmoratus* の生態 (予報). 25(1), 79-86.
- 本藤 勝：三重県南部地方に産するクワゴマダラヒトリの産卵傾向. 24(2), 84-88.
- 今福道夫：南紀伊から採れた新種アヅマウニハダカエボシ *Paralepas maculata* UTINOMI の紹介 (抄録). 22(2), 109-110.
- ・布村 昇：畠島のホソウミニナ. 23(2), 71-76.
- ：山本虎夫 バラオ採集生物 IV 異尾類. 24(2), 117.
- 今岡 亨：山本虎夫 バラオ採集生物 VII 海鼠類. 25(1), 154.
- 今鷹秀雄：白浜町で採集されたタネハゼ. 21(2), 80.
- 石川 裕：オオブンブクヤドリガイについて. 21(2), 115-116.
- ：南部町堺でとれたミドリイガイ. 22(1), 7.

- 岩瀬文人：本州で初めて記録されたクダサンゴ *Tubipora musica*. 25(1), 78.
- 木下慶二：紀伊半島最南端の樺野と通夜島のシイ、タブ林について I. 21(2), 67-71.  
———：紀伊半島最南端の樺野と通夜島のシイ、タブ林について II. 22(2), 88-93.  
———：和歌山県におけるギボウシ属とその分布について I. 23(1), 33-35.  
———：和歌山県におけるギボウシ属とその分布について II. 23(2), 103-106.  
———：和歌山県におけるギボウシ属とその分布について III. 24(2), 120-122.  
———：和歌山県におけるギボウシ属とその分布について VI. 25(2), 199-200.
- 北尾耕二：八重山群島産ブドウギヌガイと南紀産ナギサノツユのベリジャー幼生について. 21(2), 59-66.
- 小林直正：ウニ卵による海水汚染の生物検定 II 田辺湾. 25(1), 8-12.
- 小林直正：清原義人・畠田幸雄：モノアラガイ卵による淡水汚染の生物検定法について. 25(1), 34-42.
- 小林直正：ウニ卵による海水汚染の生物検定 II 田辺湾 補遺. 25(2), 181-182.
- 米本憲市：スキの苗条上におけるカイガラムシ類の分布. 24(1), 26-30.  
———：タカラシロカイガラムシの固着場所選択についての予備的観察. 25(1), 55-58.  
———：スキ・サトウキビなどの单子葉植物の節間部に固着するカイガラムシの個体数計数法. 25(2), 195-197.
- 籠屋留太郎：青森県七戸町産のザリガニとアオモリザリガニミミズ. 23(1), 5-8.
- 小山安生：日本新記録の海産貝類 1. 25(2), 198-200.
- 黒田隆司：和歌山県の鳥類 1. 21(1), 43-49.  
———：和歌山県の鳥類 2. 21(2), 82-87.  
———：迷鳥レンカク *Hydrophasianus chirurgus* (レンカク科) の記録. 21(2), 114.  
———：阿尾湿原に現われたコハクチョウ *Cygnus columbianus* (ガンカモ科). 24(1), 25.  
———：那智勝浦町に飛来したコウノトリ *Ciconia ciconia* について. 25(1), 62.
- 楠井善久：宮古諸島（沖縄県）におけるホタルの採集記録および捕食されるアカマイマイの観察について. 21(1), 34.
- ：具志川島（沖縄県）における陸産貝類の採集記録. 21(1), 54.
- 桑村哲生：白浜の浅海岩礁でみられた掃除共生関係. 22(1), 29-32.
- ：掃除魚ホンソメワケベラの擬態. 23(2), 61-70.
- ：テンジクダイ科魚類の生活史における生息場所と分布状態の変化. 25(1), 13-18.
- ：イシダイ幼魚の掃除行動. 25(1), 22.
- 真砂久哉：和歌山県紀の川流域のシダ植物. 21(1), 27-33.  
———：ヤマアイの分布. 22(1), 46-48.
- 真砂久哉・中嶋章和・大洞浩一：和歌山県新宮・東牟婁地方のシダ植物 I. 22(2), 71-76.  
———：和歌山県新宮・東牟婁地方のシダ植物 II. 23(1), 17-22.  
———：畔田翠山の“野山草木通志”について. 23(2), 77-80.  
———：畔田翠山の“紀南六郡志”について. 24(1), 31-35.  
———：和歌山県のシダ植物分布と気温条件の関係. 25(1), 19-22.
- 的場 繢：和歌山県におけるクロホシタマクモゾウムシの採集例. 22(1), 14.  
———：ホソオオクチキムシの和歌山県での採集例. 23(1), 32.  
———：ワモントゲトゲゾウムシの分布について. 23(2), 113.  
———：和歌山県産ヒゲナガゾウムシ科目録. 24(1), 53-57.  
———：本州初記録のクロスジチャイロケシツブチヨッカリの和歌山県における採集例. 24(2), 106.  
———：和歌山県のオトシブミ類. 25(1), 103-107.  
———：森本 桂 (1982). 日本産ゾウムシ科 I, アナキゾウムシ亜科. Esakia (19), 51-121. 25(1), 125. (抄録)  
———：和歌山県におけるクモガタナガタマムシの採集例. 25(2), 220.
- 湊 宏：沖縄本島産ケマイマイ亜属 3 種の生殖器知見. 21(1), 19-21.  
———：日本最南端・波照間島の陸貝. 21(2), 107-110.  
———：日本産陸棲貝類の分布資料 2. オオギセル. 22(1), 49-54.  
———：南紀で採集されたアズキガイ. 22(1), 57.  
———：ヤママメタニシーその形態・生態・分布一. 22(2), 77-79.  
———：ニシカワメクラチビゴミムシ（新種）について. (抄録) 23(1), 35.  
———：襲速紀要素型分布をするキセルガイ科貝類. 24(1), 8-11.

- : 和歌山県を模式産地とする陸産貝類. 24(2), 91-95.
- : コベソマイマイとその近縁種について. 25(1), 28-33.
- : 布村 昇. 日本産陸棲等脚目の研究 I 富山市科学文化センター研究報告, 第5号 (1983). (抄録) 25(1), 33.
- : 日本産陸棲貝類の分布資料 3. ヤマタカマイマイ. 25(2), 207-209.
- 渕 秋作 : ヤツガシラ *Upupa epops* の記録. 25(1), 129.
- 御前 洋 : 深海の珍魚 2種の紹介. 25(1), 98.
- 三宅貞祥・今福道夫 : 紀州産ヤドカリ類 I. 22(1), 1-7.
- ・—— : 紀州産ヤドカリ類 II. 22(2), 59-64.
- ・—— : 紀州産ヤドカリ類 補遺. 23(1), 16.
- 永井誠二 : テナガヒメガザミとその近縁種について. 23(1), 27-32.
- : 和歌山県市江崎沖で採集されたメオトヤドリニナ. 25(2), 206.
- 中井末松 : 猪名川の付着珪藻. 25(1), 109-117.
- : 広島県, 帝釈川の珪藻. 25(2), 168-172.
- 中西 亮 : 閉鎖水槽内でのトゲトサカの飼育. 21(1), 22-26.
- 中野大三郎・山村慎治・磯和 誠 : イボニシの産卵期につくられる群れについて. 23(1), 36-39.
- 中嶋章和 : 和歌山県南東部地域に見られる帰化植物 I. 23(2), 91-96.
- : 和歌山県南東部地域に見られる帰化植物 II. 24(2), 97-102.
- : 東牟婁郡熊野川町にバイケイソウが自生. 25(2), 180.
- 西川輝昭 : 田辺湾と串本で発見されたカタナメクジウオ (新称). 21(2), 81.
- 西村昌彦 : 手製の動物追跡装置一糸まき法と発光装置一. 24(2), 103-106.
- 野村恵一 : ワグエビ *Palinustus wagensis*. 25(1), 7.
- 大垣俊一 : 小笠原諸島父島二見湾におけるタマキビガイ科の分布. 25(1), 59-62.
- : 北海道におけるタマキビガイ科の分布 特に厚岸湾における分布の内湾外洋系列について. 25(2), 173-180.
- 岡本悦子・岡本一志 : 八重山群島黒島産蝶類. 21(1), 35-40.
- ・—— : 八重山群島黒島産貝類 I. 22(2), 94-100.
- ・—— : 八重山群島黒島産貝類 II. 23(1), 41-46.
- ・—— : 八重山群島黒島産貝類 III. 23(2), 107-110.
- 大阪湾海岸生物研究会 : 大阪湾におけるカモガイの分布. 24(2), 118-119.
- 大迫義人・岩崎敬二・崎向伸二・福富 立・佐竹 潔 : 京都大学瀬戸臨海実験所付近の岩礁性潮間帯における生物分布の一例 I. 23(2), 97-102.
- : 京都大学瀬戸臨海実験所付近の岩礁性潮間帯における生物分布の一例 II. 24(1), 47-52.
- : 京都大学瀬戸臨海実験所付近の岩礁性潮間帯における生物分布の一例 III. 24(2), 107-113.
- 太田仁之 : 腕足動物の2・3の術語について. 25(2), 197.
- : 2つの図鑑の腕足動物 2種. 25(2), 204-206.
- 太田耕二郎 : 紀南地方のホウオウゴケ属 *Fissidens* (蘚類) について その2. 22(2), 93.
- 小澤智生 : キサゴ類に見られる突然変異型. 23(1), 26.
- 佐々木賢太郎 : クロユリダカラ. 21(2), 71.
- : 和歌山県湯崎沖産のヤハダダカラ. 24(2), 123-124.
- 瀬能 宏・鈴木寿之 : 八重山列島の淡水魚 II. 22(2), 65-70.
- : 八重山列島の淡水魚 III. 23(1), 9-15.
- : 八重山列島の陸水性魚類 V. (訂正・補記) 23(2), 81-86.
- 瀬能 宏・北村利幸 : 加茂川感潮域の魚類 I. 24(1), 36-42.
- 瀬戸 剛 : 日本のオオタニワタリとその類品. 21(1), 6-9.
- : 山元 見 : 紀伊半島のシマユキカズラ. 23(1), 1-4.
- : 山本虎夫 パラオ採集生物 III シダ植物. 24(2), 113.
- : 山本虎夫 パラオ採集生物 V 種子植物. 25(1), 18.
- : 紀伊半島のナタオレノキ. 25(1), 140.
- 柴田保彦 : 和歌山県日高町の海岸でとれたエラブウミヘビ. 24(2), 90.
- : 山本虎夫 パラオ採集生物 VI 両生類. 25(1), 48.
- 品川和久・矢野重文・リュウキュウオカモノアラガイとヒメオカモノアラガイの類縁関係. 25(1), 95-98.
- 鈴木章司・品川和久 : 北海道産非海産貝類の若干種について. 24(2), 114-117.

- 鈴木寿之・瀬能 宏：八重山列島の陸水性魚類 VI. 24  
(1), 12-18.
- ・———：八重山列島の陸水性魚類 VII. 25  
(1), 49-54.
- 多田 昭・湊 宏：“*Clausilia ignobilis* SYKES, 1895”  
(キセルガイ科貝類) と模式産地 “Kinnayama”.  
23(2), 55-60.
- 高松 勉：科学展で見られた蝶 2 種. 21(1), 53.  
———：オオムラサキ (スギタニ型) の記録 (科学展  
より). 22(1), 28.  
———：和歌山県で小学生の採集したタイワンウチワ  
ヤンマ: 23(1), 22.  
———：珍らしい迷蝶ウスコモンアサギマダラの記録.  
25(1), 117.
- 武田正倫・永井誠二：土佐湾で採集されたベニイボガニ  
(新称). 21(1), 18.
- 竹本和哉：汗川 (富田川支流) におけるカワムツ  
(*Zacco temmincki*) の個体数および成長について.  
21(2), 72-77.
- ：日置川におけるニッポンヒゲナガカワトビケ  
テ *Stenopsyche japonica* MARTYNOV の生活史 1.  
齢, 世代数および成長. 25(2), 210-216.
- 竹之内孝一：メクラガイの活動パターン. 25 (1), 99-  
102.
- 玉井清夫：イモリの脱皮. 23(2), 90.  
———：黒島で発見されたタカチホヘビ. 24(2), 96.  
———：和歌山県におけるシロマダラについて. 25(1),  
76-78.
- 田中昭太郎・須賀邦耀・笠原須磨生：紀伊半島産キイホ  
ソヒラタゴミムシについての知見. 21(1), 41-42.
- 谷本好久：キチビゲフリソデダニ (仮称) の生活史につ  
いて. 22(1), 26-28.
- 時岡 隆：南紀生物について. 21(1), 1-5.
- 富山清升：トカラ列島・口永良部島の陸産貝類相 25(2),  
183-190.
- 辻村喜一：現代の山藍論説. 21(2), 111-114.
- 内田紘臣：紀州産多毛類 IV—ウロコムシ類 その 3—.  
22(1), 15-20.  
———：紀州産多毛類 V—ウロコムシ類 その 4—.  
24(1), 1-7.
- ・山西良平：山本虎夫 パラオ採集生物 II  
多毛類. 24(2), 95.  
———：深海産内腔類イソギンチャクの 1 種. 25(1),  
108.
- 植田育男：和歌山市におけるメダカとカダヤシの分布.  
24(1), 64-69.
- 宇井晋介：ヤマトメリベ *Melibe japonica* の記録. 24  
(1), 69.
- 臼杵秀昭：磯魚に於ける縞模様の生物学的考察. 21(2),  
102-106.
- 和田恵次：コメツキガニの性行動. 24(1), 43-46.  
———：和歌山県におけるアリアケモドキの記録.  
190.
- 山田真弓：田辺湾産ヒドロくらげ類(I)—故井狩二郎氏  
のスケッチから. 25(1), 1-7.
- 山本修平：和歌山県那賀郡シダ植物目録. 25 (1), 135-  
140.
- 山本虎夫：内海富士夫先生の御逝去を悼む. 21(2), 57-  
58.
- ：ホソアヤギヌの新分布地, 陸前高田. 23(1),  
40.
- ：パラオ旅行で採集した動植物. 24(2), 89.
- ：パラオ採集生物 I 海藻類. 24(2), 89-90.
- ：南紀生物同好会35年史. 25(1), 141-150.
- 山本佳範：ササラダニ類の日本新記録種 2 種について.  
21(2), 78-80.
- ：美里町森林公園の樹上環境より出現したササ  
ラダニ類について. 23(2), 87-90.
- ：室内塵より出現したササラダニ類について.  
23(2), 111.
- ：白口峰, 護摩壇山のブナ林土壤におけるササ  
ラダニ類相. 25(1), 63-68.
- 柳沢践夫：太地沖で記録されたオオノコギリエンコウガ  
ニ, *Neopilumnoplax major* SAKAI (十脚目, 短尾  
類, エンコウガニ科) の飼育例. 22(1), 33-35.
- ：和歌山県 太地沖 (熊野灘) で記録されたタ  
カシガニ未成熟個体. 23(1), 47.
- ：太地町沿岸で記録されたユキフリソデウオ.  
25(1), 108.
- ：熊野灘で記録されたオオテンジクザメ  
*Nebrius concolor* RÜPPELL. 25(1), 121-125.
- 安田 稔：富田川水系の大型底生動物. 22(2), 101-108.
- 横山 寿・中村 泉：舞鶴湾に出現したムラサキダコ.  
23(1), 23-25.
- 吉田元重：ハマオモトヨトウの北限地について. 22(1),  
55.
- ：和歌山県におけるアコウの知見 [I]. 25(1),  
130-134.
- 吉田忠生：御坊で採集された紅藻 ユルヂギヌ. 25(2),  
217.
- 吉岡英二：ヒザラガイの垂直分布とサイズ組成. 25(1),  
126-129.
- 吉崎 誠・井浦宏司・宮地和幸・加崎英男：アヤギヌ・  
ホソアヤギヌ九十九里に産す. 25(2), 191-192.
- 造力武彦・中井末松：大和川の珪藻. 24(1), 19-25.
- 造力武彦：支笏湖の珪藻. 25(1), 23-27.